

幼稚園自己評価をするための保護者アンケートの結果

2026年3月

園長 副島 由美子

この度は、保護者アンケートにお答えいただきありがとうございました。世帯数の50パーセントの回答をいただきました。下記の1に示された ①なっている ②ほぼなっている ③なっていないについては、全員の方から、「なっている」との回答をいただきました。

記述欄にも、これまた心温まるご意見や励ましをいただきました。尚、この結果につきましては、今後、ホームページに掲載、職員会議や理事会で討議し今後の幼稚園運営に生かしていく所存です。ご協力ありがとうございました。

1、園の教育理念である「どの子にも 友達と自然な生活を」やめざす子ども像にふさわしい教育・保育内容になっていますか。
当てはまるものを○で囲み、そのうえでご意見を記入して下さい。

1, なっている 2, ほぼなっている 3, なっていない

○子どもらしく友達と子ども社会で学び、自然の中のさまざまな体験を通し、生き生きしていくことを感じ嬉しく思っている。○自然な生活が難しい昨今、多くの自然とのふれあいや関わりが日々あって、有難い。○ひと昔前なら当たり前だった自然と関われる生活ができ、遊びを通して友だちとたくさんの体験ができたことに感謝。○園に通うようになり四季を楽しむ姿が増えた。○自分たちで育て自分たちで採って食べる野菜は最高。○子どもの意見を聞き尊重してくれる。やりたいことに取り組ませてくれる環境の中で、その安心感から「自分のやりたい事」「友達のやりたい事」「やらなくてはいけない事」の折り合いをつけ心のバランスをとるのがうまくなった。○先生方が子どもたちに寄り添い、出た考えは否定せずに受け止めてくれた日々が、「のびのび」「素直」「自信」「行動力」につながった。○大人への信頼を育ててくれた。○優しさや人を思いやる心が育った。○一人一人の得手不得手を個性として尊重し温かく見守ってくれた。「公平」ということばがびつたり園である。○子どもたちの{好き}を先生方が全力で支えてくれる。クラス・年齢違っていても友達という気持ちが自然に生まれ育まれている。○全員が同じであることを求めるのではなく、それぞれの個性を尊重して見守ってくれる。○先生が本気で子どもと遊んでくれる。○「どの子にも自然な生活を送ること」は先生たちの配慮の上に成り立っていて、簡単なことではない。それを自然に当り前のようにやっている先生方には頭が上がりません。幼少期のはじめの一步の社会を池の川幼稚園に通えている子どもたちは、幸せ。○日常写真を見ることで我が子の変化がよくわかる。

2、行事について

日常生活と同様、行事も年齢にふさわしい参加や取り組みが出来、かつ子どもたちが主人公になることに心掛けて取り組んでおります。行事の様子については、ホームページの園長だよりやクラスだより、そしてお子さんからお話で知ることが多かったとは思いますが、保護者の方々から見えていかがでしたか。感想や行事にまつわるエピソード等ありましたら、記入してください。

○行事が、ただの行事ではなく、子どもたちが主体的にかかわり、行事までのカウントダウンや余韻を楽しむ姿に心温まる。一年の活動が流れるような一続きになっている感覚に感動する。○子ども達一人一人が何をしたいか、どう思っているかをきちんと聴き子どもが受け身ではなく主体性をもって行動できる行事の運営になっている。○季節感のある行事を大切に、それが体験できることが嬉しい。○年長さんになって本格的に自分たちで考え創り上げていく姿に親もワクワクを分けてもらった。○自分で考えて行動をし、同学年だけではなく下の学年の子の面倒を見ている姿を見て、成長を感じた。本来あるべき姿の「こどもの日常」をたくさん見て知ることが出来た。○全ての行事が、行事の後に振り返りのような時間をとっていることで、深い思い出となり、その経験から発展して考えたり生活にとり入れているように感じる。○タケノコ掘りに始まり、食にまつわる行事が多い。食は生き

ていくうえで最も大事なことなので、それにまつわる体験をたくさんできるお陰で、食への興味関心が広がったことを感じた。○運動会では、日ごろの子どもたちの遊びを垣間見ることが出来た。

・親子で旗をもって走った運動会・何かを見るだけの遠足ではなく、親子で楽しめた親子ふれあいデイのウォークラリー・イワシを食べた節分・各行事で多々驚かされるのは「食」。これまで食べたことのないピワ・お餅・イワシ・椎の実・等食べているブログやクラスだよりを見て驚きと感動です。・その日を心待ちにしたクリスマス会、自宅でもアドベントカレンダーをつくり1日の中で何かを達成したら「めくる」ということが出来た。

3 保護者の方との相互理解をはかるための取り組みについて

教育・保育にとって、保護者との連携や相互理解・信頼関係は欠かせません。そのための一助になることを願って、保育参加や参観・個別面談やクラス懇談会・クラスだより・園長だより・ざっくばらんの会・父母会活動があります。こうした取り組みへの感想やご意見ご要望がありましたらご記入下さい。

○どの子どもも安心して自分の居場所を見つけている。発達の成熟度の違いがあれど同年代の仲間が側にいるという環境の大切さを感じている。○同好会や教養活動を通して親同士の交流が広がるのは有難い。○お便りやブログは、毎回楽しんで拝見。遠方に住む祖父母も楽しみにしている。家族間の会話が弾む。話し合いの様子や写真が載ったお便りはいつも楽しみ。○父母会活動もお母さんたち同士の交流があり子育てや仕事のリフレッシュになる。保育参観等を通じて先生と関われる機会があることで、信頼関係が築け、子どもも安心して園生活が送れる○保育参加は親子ともども嬉しい。○ざっくばらんの会では自分だけの悩みではないことがわかり安心できる。○保育参観・懇談会・面談等、先生とお話ができたり連絡できる機会がたくさんあり子どもの普段の様子を知ることが出来、ありがたい。○送迎時や連絡ノートで、先生に相談できる体制は心強い。○子どもの話だけでなく、日々の過ごし方をお便りやブログで触れることで、教育的意図が想像できる。○クラスだよりは自宅では見られない姿が載っていて楽しみだった。一生の宝物です。○これほど子どもたちの様子を教えてくれる園はないと思う。○卒園してからも相談できることが心強い。○子どもの成長をよみとれたり、先生方の温かい愛情が感じられるクラスだよりである。○個別面談に限らずいつも親身になって話を聞いてくれる。○父母会の役員活動は無理なく楽しくできた。○父母会活動では、役員の負担が多いと思う場面もある。その都度クラス単位でお手伝いを募ってもいいのではと思う。○いろいろな行事に参加することで、保護者同士の関わりや見え方が変わり非常に良いと思う一方、その時間の多さや考え方の相違がある。子どもたちにより良い環境でという思いは同じなのに、様々な相違が出てきたのは、残念である。○昼食をまたいでの懇談会の時にお弁当の注文ができると嬉しい。

4、その他幼稚園に対する希望や意見

○絵の具や墨などを使用するときは、洗濯をしてもなかなか落ちないのでスモック等の使用の検討、または事前のお知らせがあるとよい。○たくさんの保護者の意見を取り入れて実践していただき感謝。○これからも子どもらしさを大切にのびのびと成長していく子どもたちを見せてください。本当にありがとうございました。

その他、危ないかな・・・と思われる場所等のご指摘なども頂き、早速対処させていただきました。ご指摘ありがとうございました。なかなか目の行き届かないところもありますので、今後とも気がついたら早めにご指摘いただけたら幸いです。